

### 第3回ハイキング 奥多摩大岳山

第5支部 東邦化成(株)(台東)  
理事 磯部 進  
平成12年4月2日 晴れ

4月2日、東塗商ハイキング同好会の3回目のハイキングを実施しました。午前9時15分、JR御嶽駅に集合したのは、第1支部から井上塗料の小野寺さん、幹事の乾さん、第5支部から上田(株)の原さんの奥様と私、第9支部から(株)堀切塗料商会の長田さんの5名でした。メンバーはまったく前回と同じになってしまいました。

大岳山(1,267m)は西に向かって御前山(1,405m)、三頭山(1,528m)、更に大菩薩(2,057m)まで続く奥多摩の前衛に位置します。そして前回の高水三山は川苔山(1,364m)、天目山(1,576m)雲取山(2,018m)と続き、奥秩父に到着します。

今回はハイキング同好会のこれからの考え、御嶽山経由で登る一番楽なコースを設定しました。私だけかも知れませんが、ハイキング同好会のコンセプトは如何に高い山を楽に登るかにあると思っています。大山で懲りた皆様も安心してご参加いただきたいと思います。

御嶽駅よりバス(客が多いとすぐに臨時で増発するのが良い)でケーブルの起点である滝本まで乗車、きつい坂の舗装道路を2分登るとケーブルの滝本駅です。数分でケーブル御嶽駅に到着、いよいよ歩き始めます。宿坊の建ち並ぶ舗装された道を10分程進むと急坂があり、登り切ると茶店が建ち並ぶ御嶽神社の参道に出ます。ここで石段を登ると途中に大岳への分岐があります。神社は更に続く石段の先にありますが、先の長いコースだったせい、神社にはピストンで乾さん、原さんと私の3人だけ行き、安全と商売繁盛を祈願して来ました。

さて分岐からは森林の中を多少のアップダウン45分程で芥場峠。更に25分で大岳山荘に到着しました。1月30日に、妻と実踏した時は雪だらけで大変だったところ、その時より17分程短縮できました。通常ここで昼食のところ、だれるといけないので一気に山頂を目指しました。山頂の眺望は良いのですが、混雑状態で5分程休憩の後、下山し、山荘横の見晴台で昼食を取りました。

昼食を取り終わる頃、なんと第4支部丁子屋塗料(株)の秦さんがやって来ました。先日の青年部新入会員の集い開催時にご案内したのを頼りに、五日市経由

で登って来たのでした。秦さんのみ山頂までピストンしてもらい、総勢6名で下山しました。下山はほとんど休憩無しで約30分短縮できました。

無事JR御嶽駅まで戻り、前回同様「玉川屋」で蕎麦焼酎の蕎麦湯割をいただきながら打上げを行いました。予定より早すぎた為、原さんは到着しないまま打上を始めました。原さんの奥様は妻の鏡のような方で、歩いて数分の駅までの送り迎え、そして下山後の疲れも厭わず家までの運転もされます。今回は原さんを脅かそうと思い、電話で奥様が飲み過ぎて運転できないと伝えたところ、原さんから「妻は飲めません」と軽く言われてしまいました。夫婦の信頼関係ができているんだなと感心してしまいました。また、今回もお土産のうどんを頂戴致しました。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

回を追うごとに楽になると言うのが参加者の感想でした。参加者の皆様、お疲れ様でした。次回は夏、涼しい沢筋を攻めたいと思っています。